

作業計画と実績

2013年12月4日現在

月日	曜日	予定 (11/25週間予定表より)				実績			
11月25日	月	・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認 Ice Crystal2 実験	Aniso Tubule 実験 (第1回)	Biological Rhythms48 計測	【継続実施中】 ○船内利用	・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認 Ice Crystal2 実験	Aniso Tubule 実験 (第1回)	Biological Rhythms48 計測	【継続実施中】 ○船内利用
11月26日	火	・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認			・「きぼう」船内の宇宙放射線計測(Area PADLES)	・超高感度4Kカメラシステムの組立て、機能確認 ・超小型衛星放出ミッションの後作業			・「きぼう」船内の宇宙放射線計測(Area PADLES)
11月27日	水	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認			・Stem Cells実験	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認			・Stem Cells実験
11月28日	木	・超小型衛星放出ミッション後作業 ・超高感度4Kカメラシステムの機能確認 Ice Crystal2 実験			・Space Pup実験	○船外利用			・Space Pup実験
11月29日	金	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認 Ice Crystal2 実験			・FROST冷凍運転				・FROST冷凍運転
11月30日	土	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認			○船外利用				・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)
12月1日	日	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認			・全天のX線天体の監視(MAXI)	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認			・全天のX線天体の監視(MAXI)
			・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES)	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認 Ice Crystal2 実験	・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES)				
			・ポート共有実験装置(MCE)の実験機器の運用	・超高感度4Kカメラシステムの機能確認	・ポート共有実験装置(MCE)の実験機器の運用				

日付は日本時間

- 略語 Ice Crystal2実験： 生体高分子の関与する氷結晶成長—自励振動成長機構の解明
(代表研究者：北海道大学 低温科学研究所 所長 古川義純)
- Aniso Tubule実験： 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合タンパク質の役割(代表研究者：曾我康一 大阪市立大学大学院准教授)
- Biological Rhythms48： 長期宇宙飛行時における48時間心臓自律神経活動に関する研究
- PADLES： ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術
- Stem Cells実験： ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者：森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup実験： ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者：若山照彦 山梨大学教授)
- FROST： 「きぼう」搭載用ポータブル冷凍・冷蔵庫
- SEDA-AP： 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI： JEM搭載全天X線監視装置
- SMILES： 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ